

食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会
地方意見交換会

セコマグループの取り組み事例

2023年7月26日(水)

株式会社セコマ

渉外部 佐々木 威知



Secoma グループ概要

～地域に密着したサプライチェーンの構築～



原材料調達・生産

食品製造

物流（商流・在庫・入出荷・運送）

小売（自社ブランド製品が54%）

外販（自社ブランド製品を他の小売へ）

食品サプライチェーン経営の企業

原材料の調達～農作物

北海道・関東 7農場120ha

年間約8,500tのうち1/4を生産



製造工場

道内21工場 11市町に展開

●羽幌町

ダ イマル乳品 (アイスクリーム)

○稚内市

●豊富町

豊富牛乳公社 (牛乳・ヨーグルト)

●北見市

北香 (漬物)

●札幌市

北燦食品 (食品)
梅澤製麺 (麺類)
シェフグランール (洋菓子・和菓子・パン)

●小樽市

北源 (タレ・味付肉・豆腐・玉子焼)

●京極町

北海道ミネラルウォーター
(氷・水・コーヒー)

●千歳市

北潤ボトリング (飲料水)

●苫小牧市

北燦食品 バナナ倉庫

●根室市・標津町

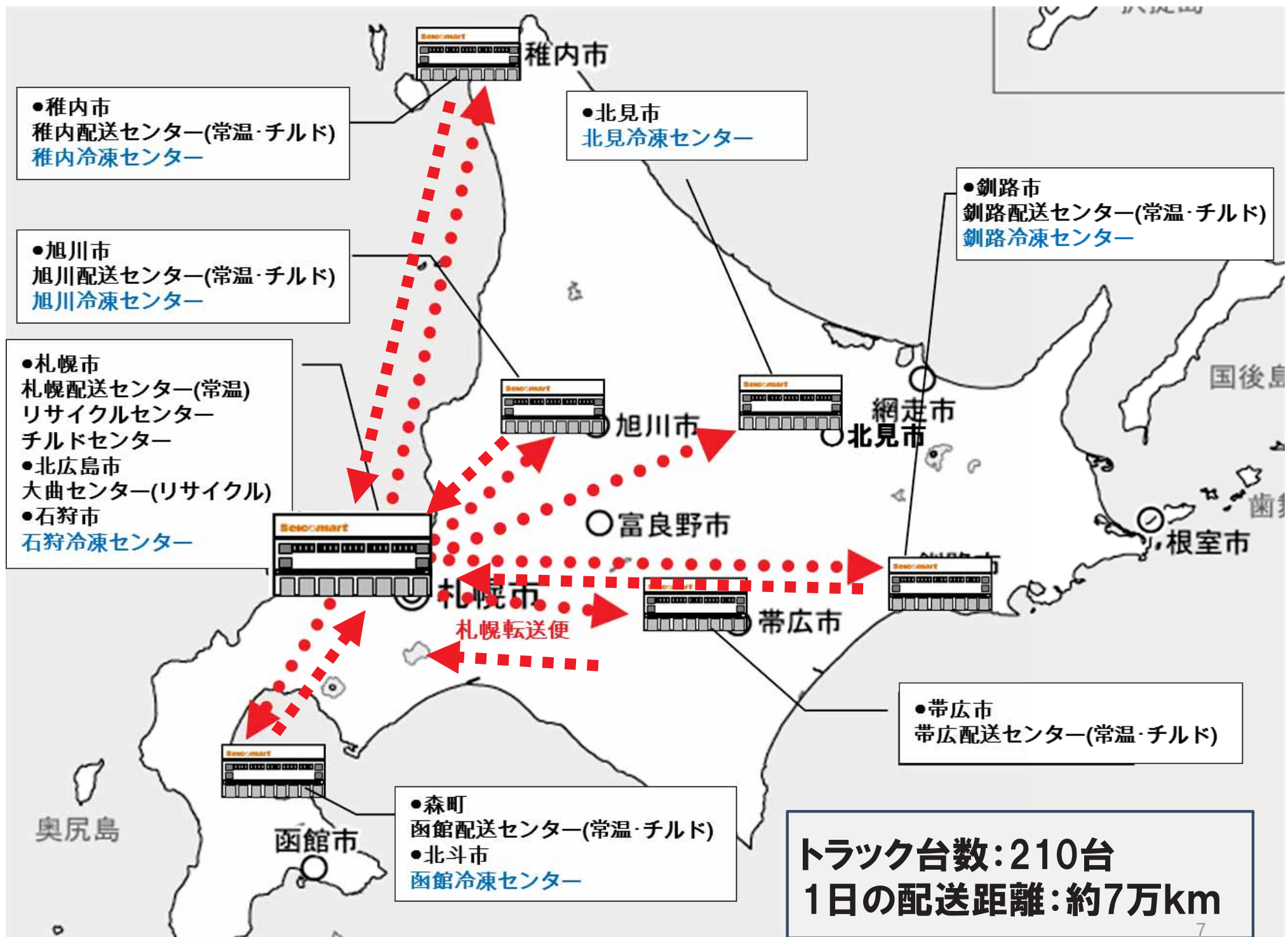
北嶺 (水産加工)
北海道日の出食品

●函館市

北燦食品函館工場

物流拠点数
北海道13箇所
本州3箇所





グループ店舗数 2023年1月末

北海道 1,138店

関東 95店

合計 1,233店

グループ売上規模 2,000億円



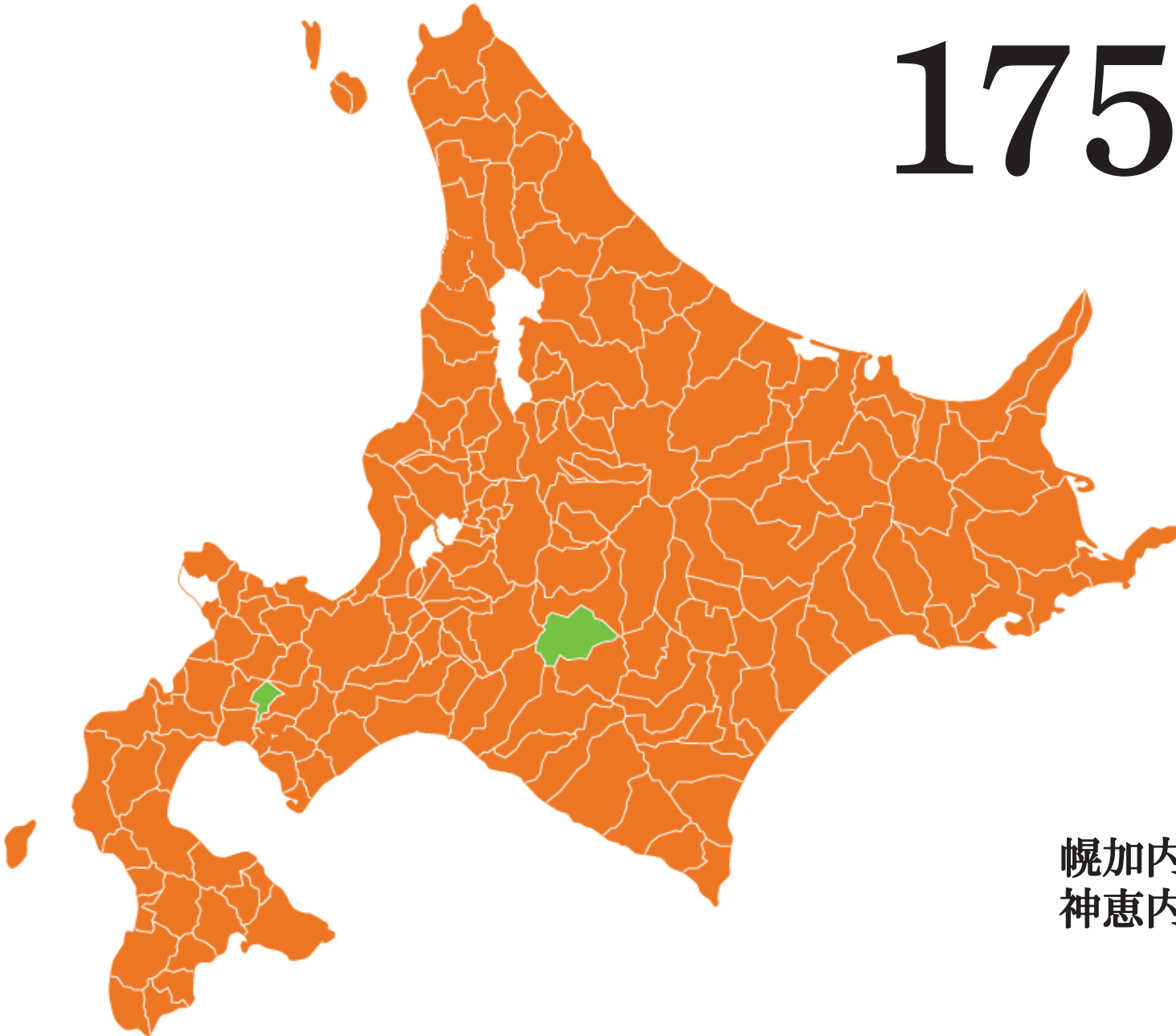
全道を網羅する店舗網

175市町村 へ展開

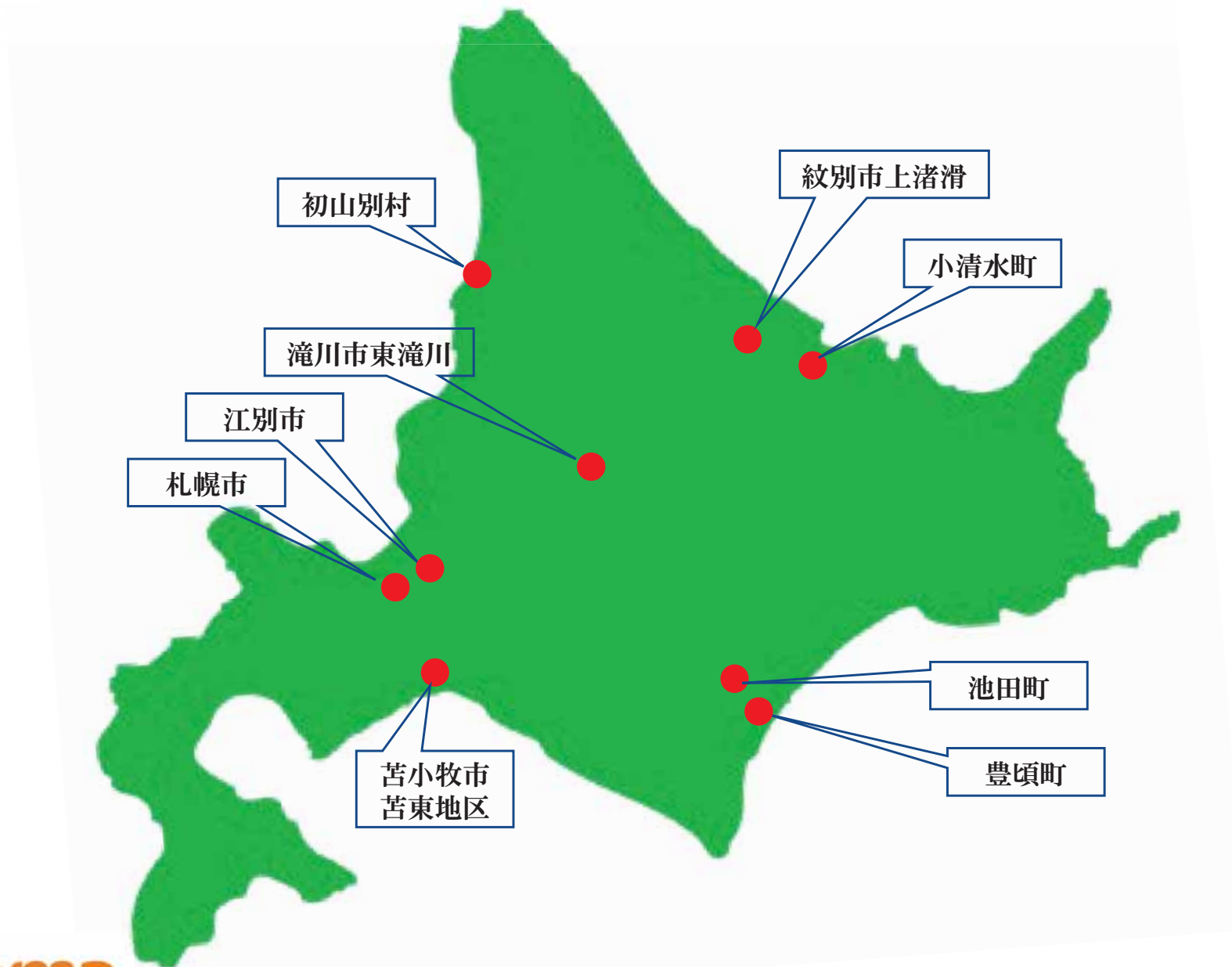
人口カバー率

99.8%

幌加内町、浦臼町、月形町、
神恵内村（残り4町村）



地域からの要請に応えた出店事例



セイコーマートしかない、自治体

$$42/179 = 23.4\%$$



利用している道産原料 71市町村 161種類

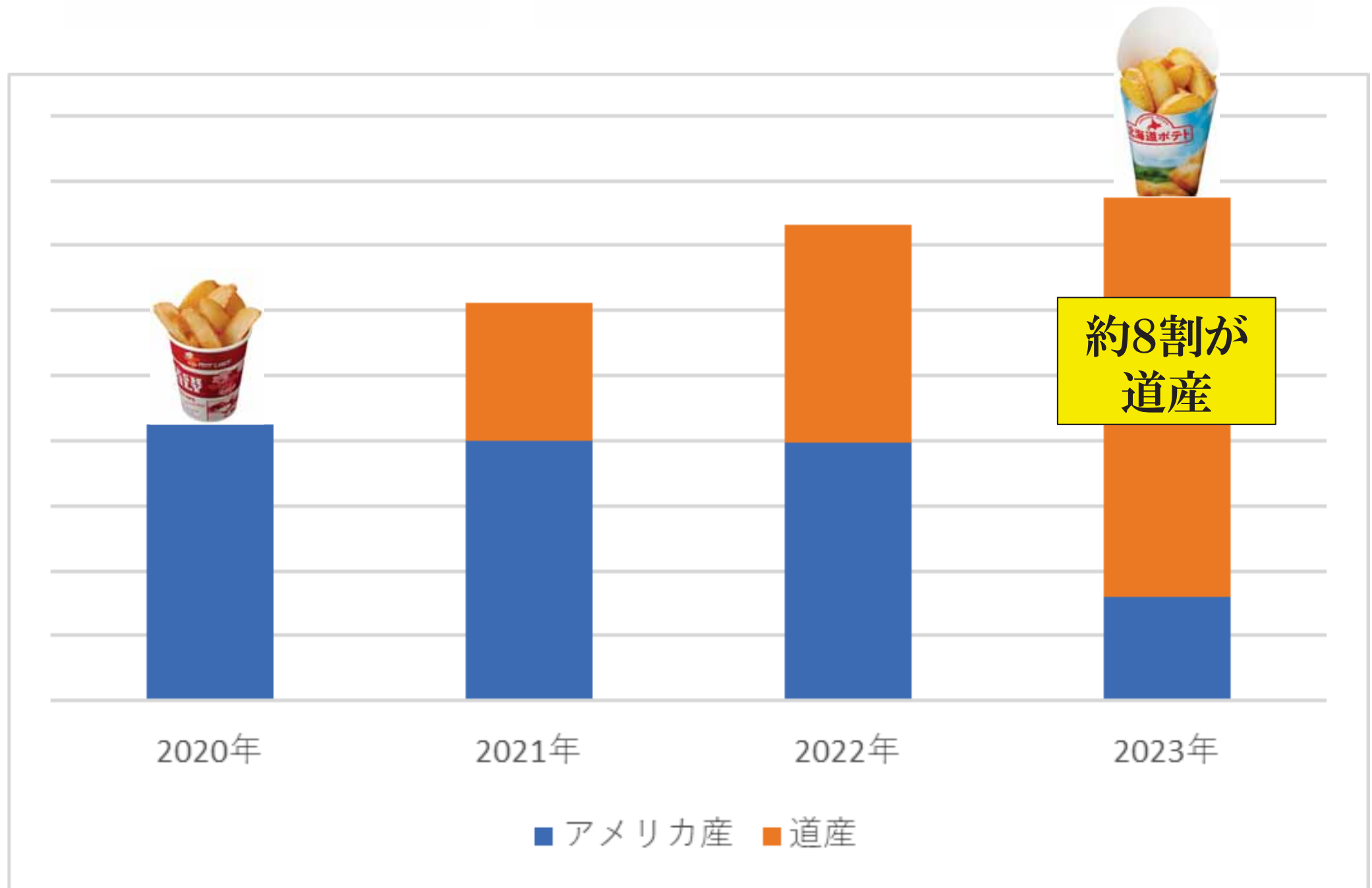
共創価値を生みだす地域との連携



道産を活用した商品数 222品



フライドポテト 道産・アメリカ産の使用量



☆主なコスト

- ・物流コスト
- ・地代・家賃
- ・人件費・光熱費
- ・店舗建物の減価償却費

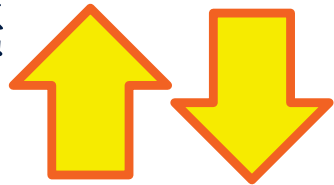
自社製造製品が半分



セコマグループ利益＝

利益①＋利益②＋利益③

販売



利益①

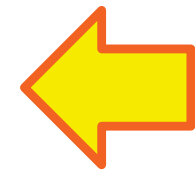
販売



利益②

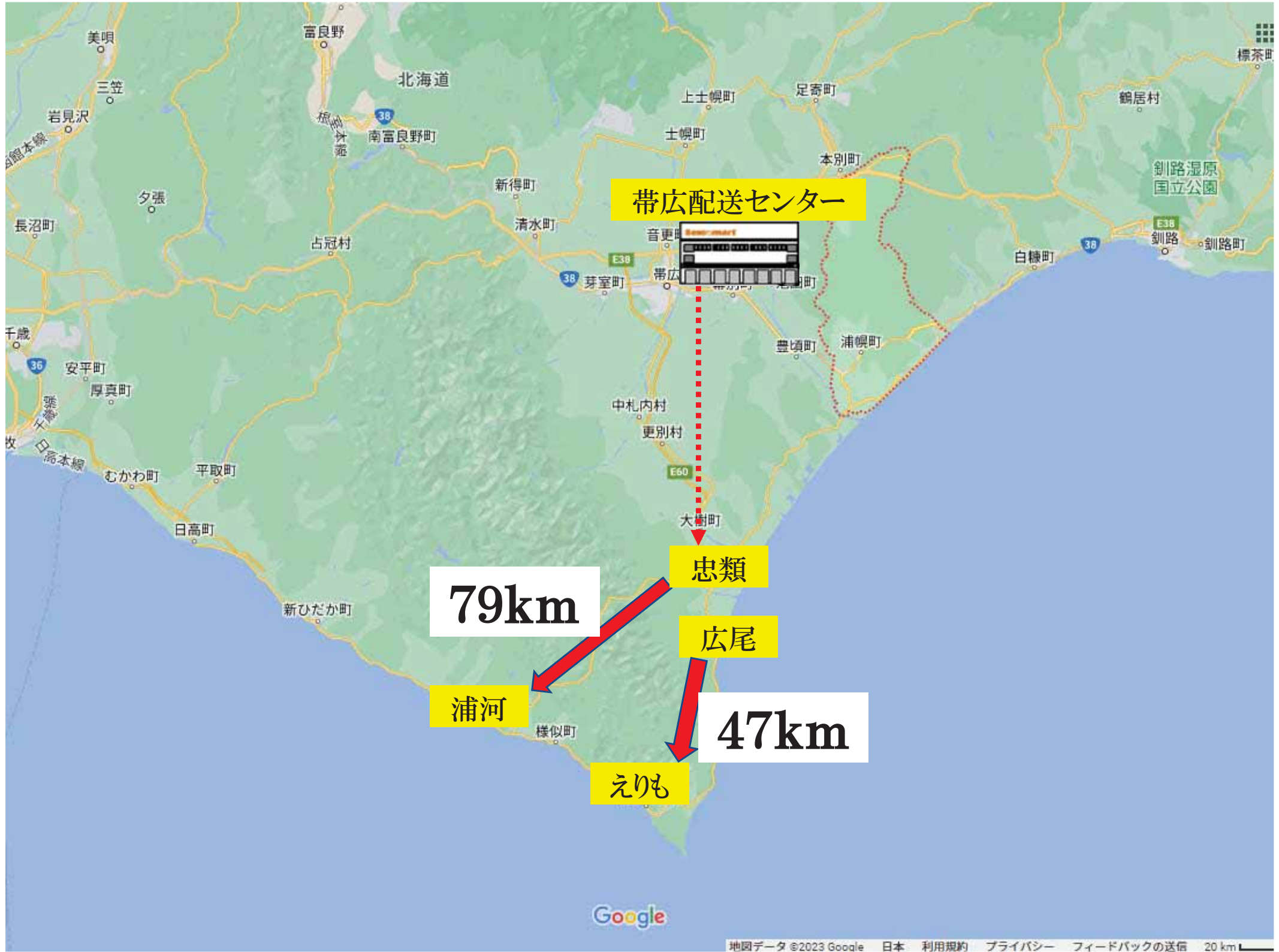


販売



利益③





帯広配送センター

79km

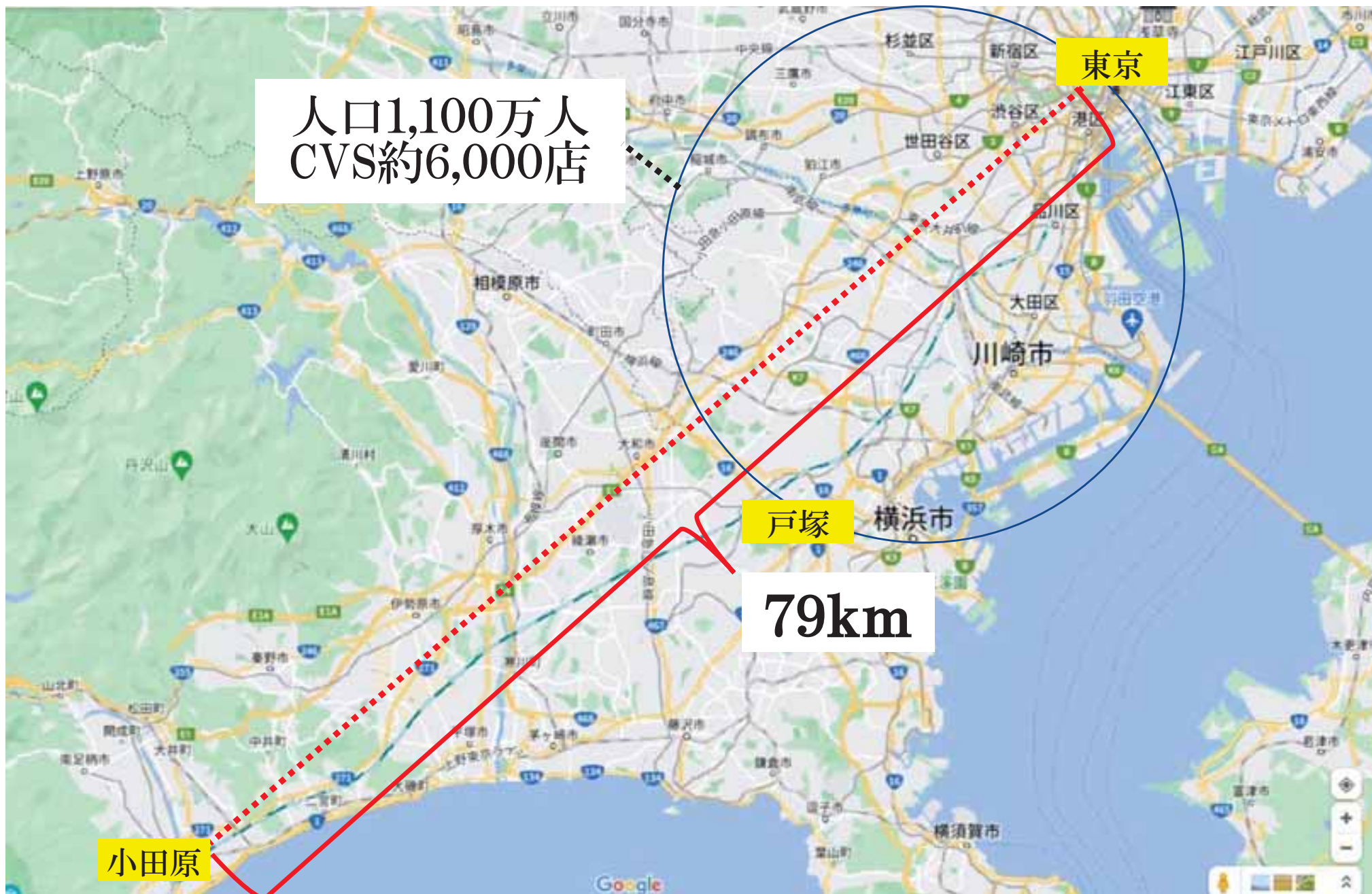
忠類

広尾

浦河

47km

えりも



高速道路整備の計画残延長 最下位



今後の課題

- 遠隔地への物流の維持
- 上昇するコストへの対応
- 農家の高齢化～耕作の維持
- 食料安保

食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会
地方意見交換会

セコマグループの取り組み事例

2023年7月26日(水)

株式会社セコマ

渉外部 佐々木 威知

